

「お金」をめぐる 哲学対話

2013年11月2日(土) 13時～16時
東京大学駒場キャンパス
21KOMCEE 402 番教室

要事前登録 | 入場無料 | 使用言語：日本語

- 13:00 趣旨説明 梶谷真司
13:10 講演 影山知明「お金ってなんだ？
～お金が見えると、社会が見える～」
14:00 ワークショップ (哲学対話+全体討論)

命の次に大事な「お金」
なのに
それが何なのか
どう関わるべきか
私たちは知らない
ならば、哲学で語ろう

講師：影山 知明

ずうっと「お金」について考え続けているように思います。経営コンサルティング会社 McKinsey&Company を退社後、ベンチャー投資事業を共同創業し、30 億円のファンドを組成。常に成長と革新とを求める資本主義の現場に従事。一方、GDP だけで社会の豊かさは測れないという問題意識から、「非金銭的な価値」の交換を可能とするお金の流れのデザインに取り組む。ミュージックセキュリティーズ株式会社取締役、ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京創設メンバー、世田谷まちづくりファンド運営委員。2008 年からは、生まれ育った西国分寺に根を張り、自ら当事者となって、開かれた場づくり、そして一人一人が「いきる」社会づくりに取り組む。地域通貨『ぶんじ』プロジェクトの中心メンバーでもある。

オーガナイザー：梶谷 真司 (UTCP・L3 プロジェクトコーディネーター)

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属 共生のための国際哲学研究センター (UTCP)
上廣共生哲学寄付研究部門 L3 プロジェクト「Philosophy for Everyone (哲学をすべての人に)」
協力：カフェフィロ